

2009年度 第1四半期業績 および 年度見通しについて

2009年7月30日



株式会社
神戸製鋼所

報告事項

- 1. 第1四半期実績**
- 2. 2009年度業績見通し**



ECOWAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

1. 第1四半期実績

2009年度 第1四半期実績

(単位:億円)

	08年度 第1四半期 実績①	09年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①
売上高	5, 430	3, 778	△1, 651
営業損益	452	△135	△588
経常損益	426	△229	△655
当期損益	252	△332	△585

第1四半期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	08年度 第1四半期 実績①	09年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	2,591	1,610	△980
電力卸供給関連事業	169	197	+27
アルミ・銅関連事業	1,138	576	△562
機械関連事業	578	718	+140
建設機械関連事業	879	593	△285
不動産関連事業	76	104	+27
電子材料その他	133	87	△46
消去	△137	△110	+27
合　　計	5,430	3,778	△1,651

第1四半期 セグメント別営業損益

(単位:億円)

	08年度 第1四半期 実績①	09年度 第1四半期 実績②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	286	△272	△559
電力卸供給関連事業	40	50	+ 9
アルミ・銅関連事業	21	△10	△31
機械関連事業	10	90	+ 80
建設機械関連事業	67	△1	△68
不動産関連事業	7	11	+ 4
電子材料その他	10	△10	△20
消去	9	7	△1
合 計	452	△135	△588

全社経常損益差異内訳【08年度1Q⇒09年度1Q】

(単位:億円)

	2008年度実績				2009年度見通し			
	1Q	上期	下期	年度	1Q	上期	下期	年度
経常損益	426	855	△ 246	608	△ 229	△ 650	350	△ 300
			△ 655					

増益要因		減益要因
総コスト削減	+ 100	生産・出荷 △ 150
		原料価格 △ 70
		鉄鋼在庫評価影響 △ 300
		アルミ・銅在庫評価影響 △ 5
		連結子会社・持分法 △ 160
		その他 △ 70
合計	+ 100	合計 △ 755

鉄鋼)営業損益差異内訳【08年度1Q⇒09年度1Q】

(単位:億円)

	2008年度実績				2009年度見通し			
	1Q	上期	下期	年度	1Q	上期	下期	年度
営業損益	286	637	140	777	△ 272	△ 660	240	△ 420
								
増益要因		減益要因						
総コスト削減	+ 50	鋼材生産・出荷	△ 140					
為替影響	+ 30	原料価格	△ 70					
		在庫評価影響	△ 300					
		その他	△ 129					
合計	+ 80	合計	△ 639					



ECO WAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

2. 2009年度見通し

2009年度上期 業績見通し

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し		差異 ②-①
		第1四半期 実績	上期 ②	
売上高	8,000	3,778	7,850	△150
営業損益	△500	△135	△450	+50
経常損益	△650	△229	△650	0
当期損益	△850	△332	△650	+200

2009年度上期 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し		差異 ②-①
		第1四半期 実績	上期 ②	
鉄鋼関連事業	3,400	1,610	3,300	△100
電力卸供給関連事業	440	197	440	0
アルミ・銅関連事業	1,050	576	1,100	+50
機械関連事業	1,500	718	1,500	0
建設機械関連事業	1,350	593	1,250	△100
不動産関連事業	260	104	260	0
電子材料その他	220	87	220	0
消去	△220	△110	△220	0
合計	8,000	3,778	7,850	△150

2009年度上期 セグメント別営業損益

(単位:億円)

	当初 見通し ①	今回見通し 第1四半 実績	上期 ②	差異 ②-①
鉄鋼関連事業	△620	△272	△660	△40
電力卸供給関連事業	90	50	90	0
アルミ・銅関連事業	△110	△10	△50	+60
機械関連事業	90	90	100	+10
建設機械関連事業	20	△1	30	+10
不動産関連事業	20	11	20	0
電子材料その他	△10	△10	△10	0
消去	20	7	30	+10
合 計	△500	△135	△450	+50

2009年度 業績見通し

(単位:億円)

	当初見通し			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
売上高	8,000	8,700	16,700	7,850	8,550	16,400	△300
営業損益	△500	550	50	△450	500	50	0
経常損益	△650	350	△300	△650	350	△300	0
当期損益	△850	300	△550	△650	200	△450	+100

全社経常損益差異内訳【09年度 当初⇒今回】

(単位:億円)

2009年度当初			2009年度今回		
上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益 △ 650	350	△ 300	△ 650	350	△ 300
			→ ± 0		↑

増益要因	減益要因
原料価格 + 170	生産・出荷 △ 150
総コスト削減 + 150	鉄鋼在庫評価影響 △ 70
アルミ・銅在庫評価影響 + 20	連結子会社・持分法 △ 55
	その他 △ 65
合計 + 340	合計 △ 340

2009年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	当初見通し			今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	3,400	4,000	7,400	3,300	3,800	7,100	△300
電力卸供給関連事業	440	420	860	440	420	860	0
アルミ・銅関連事業	1,050	1,150	2,200	1,100	1,200	2,300	+100
機械関連事業	1,500	1,500	3,000	1,500	1,600	3,100	+100
建設機械関連事業	1,350	1,450	2,800	1,250	1,350	2,600	△200
不動産関連事業	260	190	450	260	190	450	0
電子材料その他	220	280	500	220	280	500	0
消去	△ 220	△ 290	△ 510	△ 220	△ 290	△ 510	0
合計	8,000	8,700	16,700	7,850	8,550	16,400	△300

2009年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	当初見通し			今回見通し			差異
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	②-①
鉄鋼関連事業	△ 620	270	△ 350	△ 660	240	△ 420	△ 70
電力卸供給関連事業	90	110	200	90	110	200	0
アルミ・銅関連事業	△ 110	△ 40	△ 150	△ 50	△ 20	△ 70	+80
機械関連事業	90	100	190	100	100	200	+10
建設機械関連事業	20	60	80	30	60	90	+10
不動産関連事業	20	0	20	20	0	20	0
電子材料その他	△ 10	30	20	△ 10	30	20	0
消去	20	20	40	30	△ 20	10	△ 30
合 計	△ 500	550	50	△ 450	500	50	0

セグメントの概況①【鉄鋼】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異 上期 年度	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	③-①	④-②
売上高	3,400	4,000	7,400	3,300	3,800	7,100	△100	△300
営業損益	△620	270	△350	△660	240	△420	△40	△70

鋼材需要 : 国内は、底打ち感あるも本格回復には程遠く、依然として先行き不透明。

輸出は、アジアを中心に回復。

鋼材価格 : 紐付き価格は、交渉継続中。

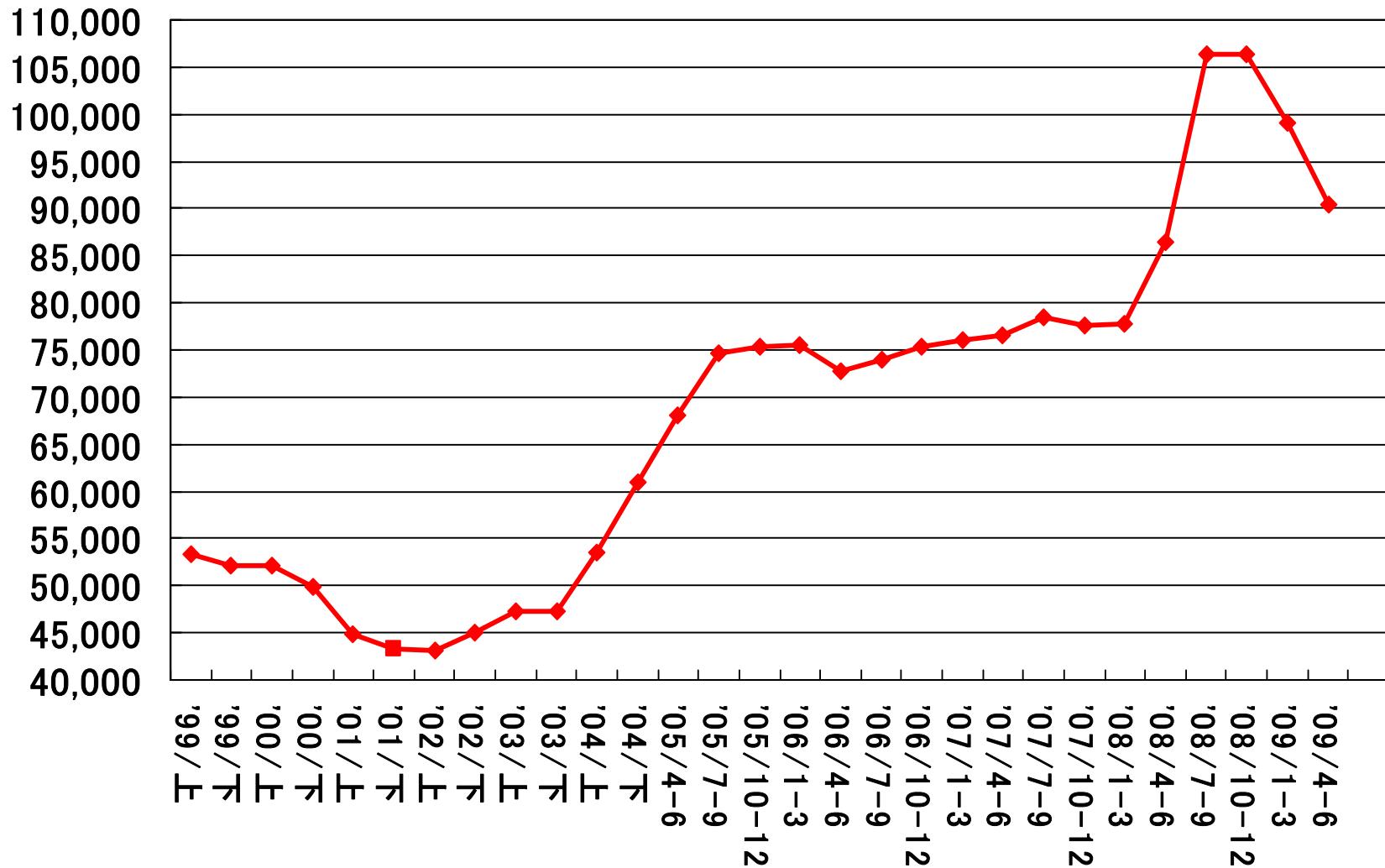
造船関連 : 需要に翳りが見え始め、鋳鍛鋼・厚板への影響を懸念。



当社の生産・販売状況

	(万t)	2008年度 実績			2009年度 見通し	
		上期	下期	年度	1Q実績	上期
全国粗鋼	(万t)	6,151	4,399	10,550	1,910	4,087
全国在庫水準	(万t)	558	516	-	469	-
薄板3品在庫水準	(万t)	441	426	-	354	-
国内自動車生産台数	(万台)	580	421	1,001	171	-
 <当社>						
粗鋼生産	(万t)	418	305	723	125	283
鋼材販売量 (内 国内)	(万t)	348 (275)	269 (211)	617 (486)	105 (78)	244 (176)
(内 輸出)		(73)	(58)	(131)	(27)	(68)
鋼材販売単価	(円/t)	96,400	103,600	99,500	90,500	79,000
鋼材輸出比率(金額^-%)		21.7%	21.0%	21.4%	19.9%	21.7%

鋼材単価の推移



鉄鋼)営業損益差異内訳【09年度 当初⇒今回】

(単位:億円)

2009年度当初			2009年度今回		
上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益 △ 620	270	△ 350	△ 660	240	△ 420
			△ 70		

増益要因	減益要因
原料価格 + 170	鋼材生産・出荷 △ 170
総コスト削減 + 90	在庫評価影響 △ 70
	その他 △ 90
合計 + 260	合計 △ 330

セグメントの概況②【電力卸供給】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異 上期 年度	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	③-①	④-②
売上高	440	420	860	440	420	860	0	0
営業損益	90	110	200	90	110	200	0	0

引き続き安定した収益を見込む。

セグメントの概況③【アルミ・銅】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	上期	年度
売上高	1,050	1,150	2,200	1,100	1,200	2,300	+50	+100
営業損益① (在庫評価影響除く)	△75	△5	△80	△25	5	△20	+50	+60
在庫評価影響	(△35)	(△35)	(△70)	(△25)	(△25)	(△50)	(+10)	(+20)
営業損益② (在庫評価影響含む)	△110	△40	△150	△50	△20	△70	+60	+80

需要環境 :缶材は引き続き堅調。

自動車用パネル材はHV車等の需要増に伴い想定を上回る水準。

HDD用ディスク材、電子材料用銅板条は想定以上に回復。

液晶・半導体装置向けは低調。



ECOWAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

需要動向と当社販売状況

摘要	2008年度実績		2009年度 見通し
	上期	年度	上期
軽圧品需要(千トン)	1,167	2,030	884
アルミ板	716	1,229	531
アルミ押出	451	801	353
内缶材(国内)	236	422	223
伸銅品需要(千トン)	322	523	214
板条	242	379	140
銅管	80	144	74

<当社の販売状況>

アルミ圧延品国内(千トン)	145	251	114
輸出(千トン)	25	44	20
銅板条(千トン)	33	48	20
銅管(千トン)	41	72	31

セグメントの概況④【機械】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	③-①	④-②
売上高	1,500	1,500	3,000	1,500	1,600	3,100	0	+100
営業利益	90	100	190	100	100	200	+10	+10
受注高	1,170	1,530	2,700	1,110	1,590	2,700	△60	0

当期業績に大きな変化はなし。



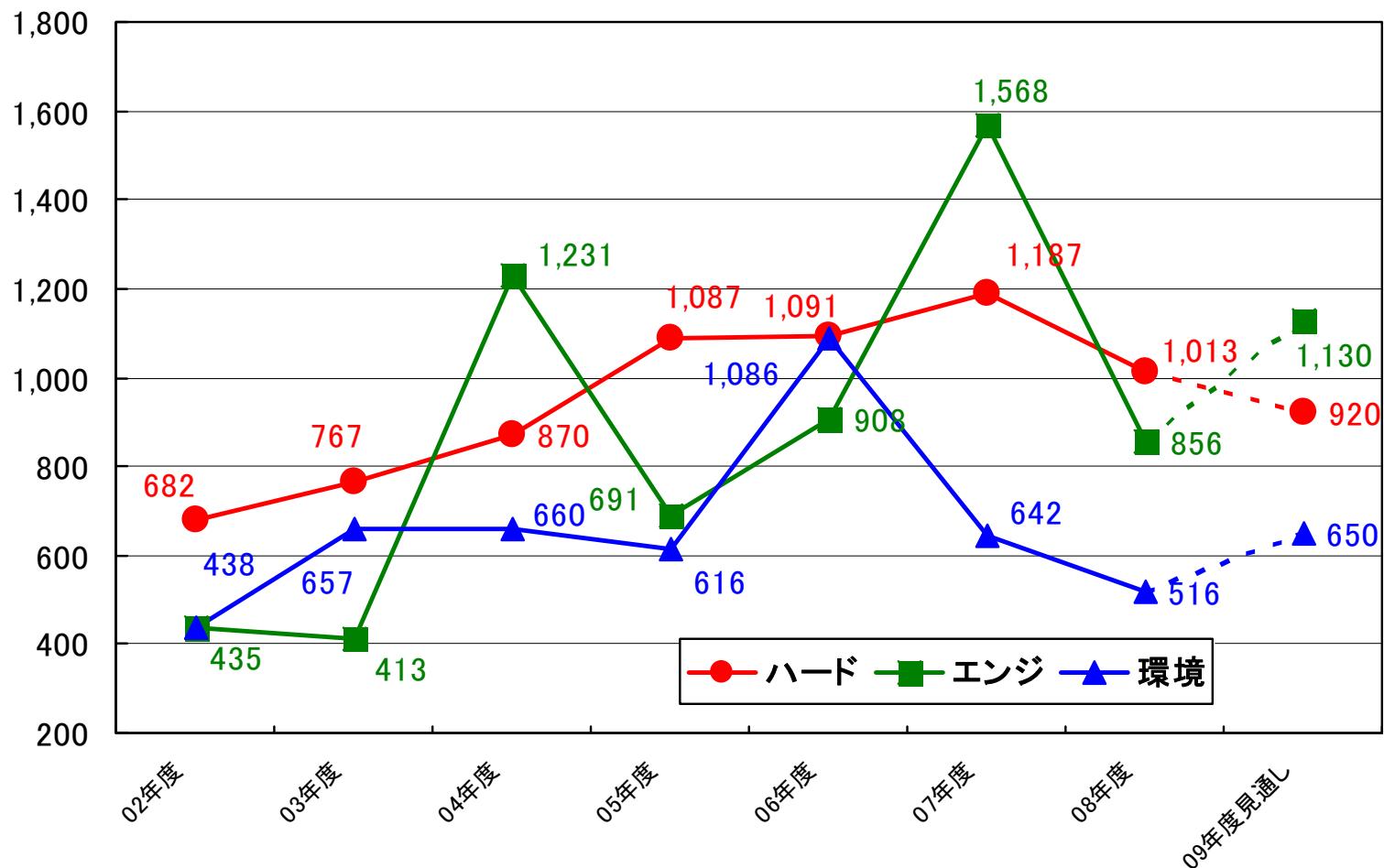
ECOWAY

KOBELCO
神戸製鋼グループ

受注状況

受注高合計	1,555	1,837	2,761	2,394	3,086	3,397	2,385	2,700
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

(単位:億円)



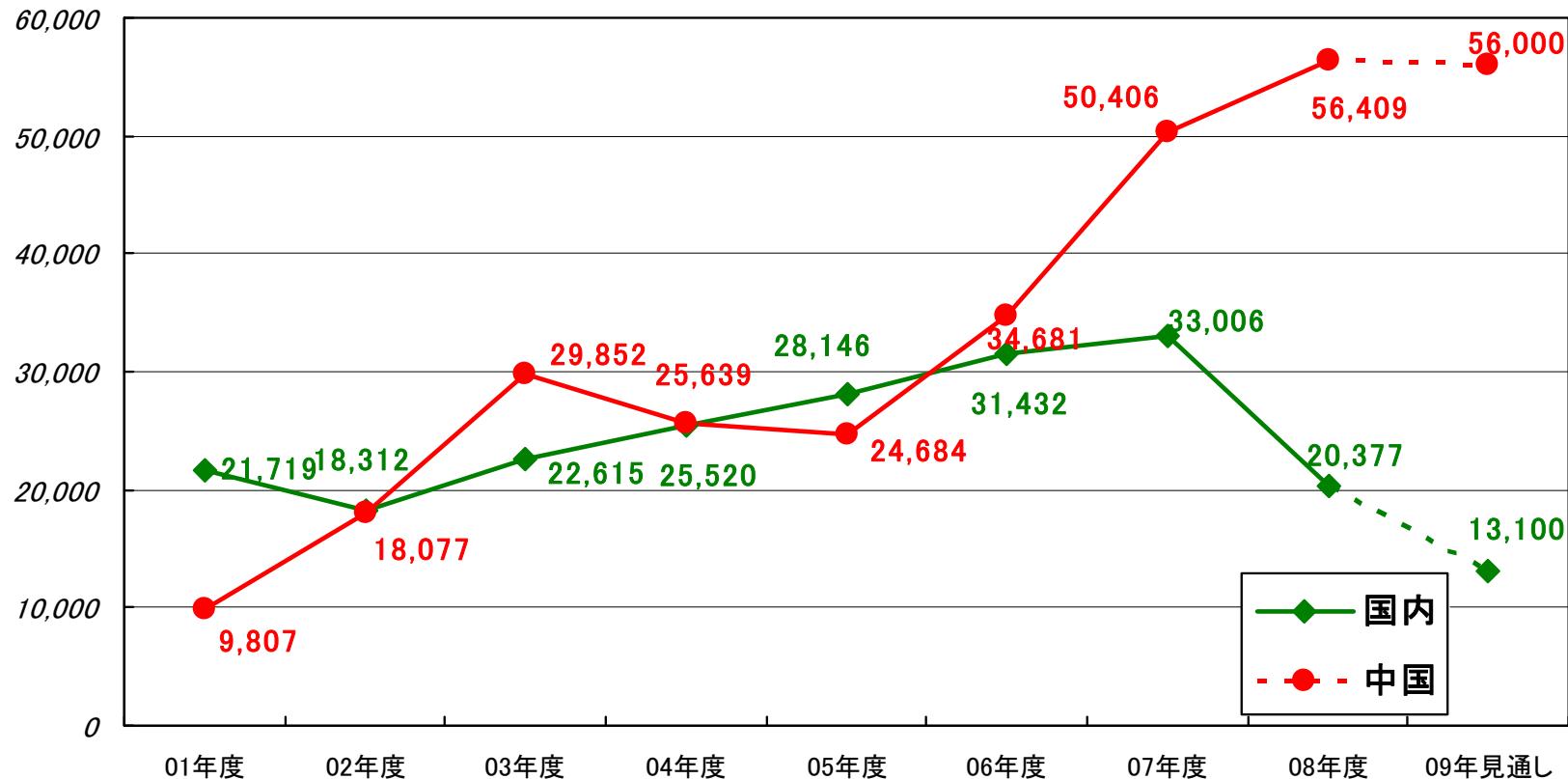
セグメントの概況⑤【建設機械】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異 上期 年度	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	③-①	④-②
売上高	1,350	1,450	2,800	1,250	1,350	2,600	△100	△200
営業損益	20	60	80	30	60	90	+10	+10

中国の油圧ショベルは内陸部を中心に好調。その他は低調。

需要動向



08年度 実績		09年度 当初	09年度 今回
国内	20,377	18,000	13,100
中国	56,409	52,000	56,000

セグメントの概況⑥【不動産】

(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異 上期 年度	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	③-①	④-②
売上高	260	190	450	260	190	450	0	0
営業損益	20	0	20	20	0	20	0	0

引き続きマンション完成在庫の販売に取り組む。

セグメントの概況⑦【電子材料その他】

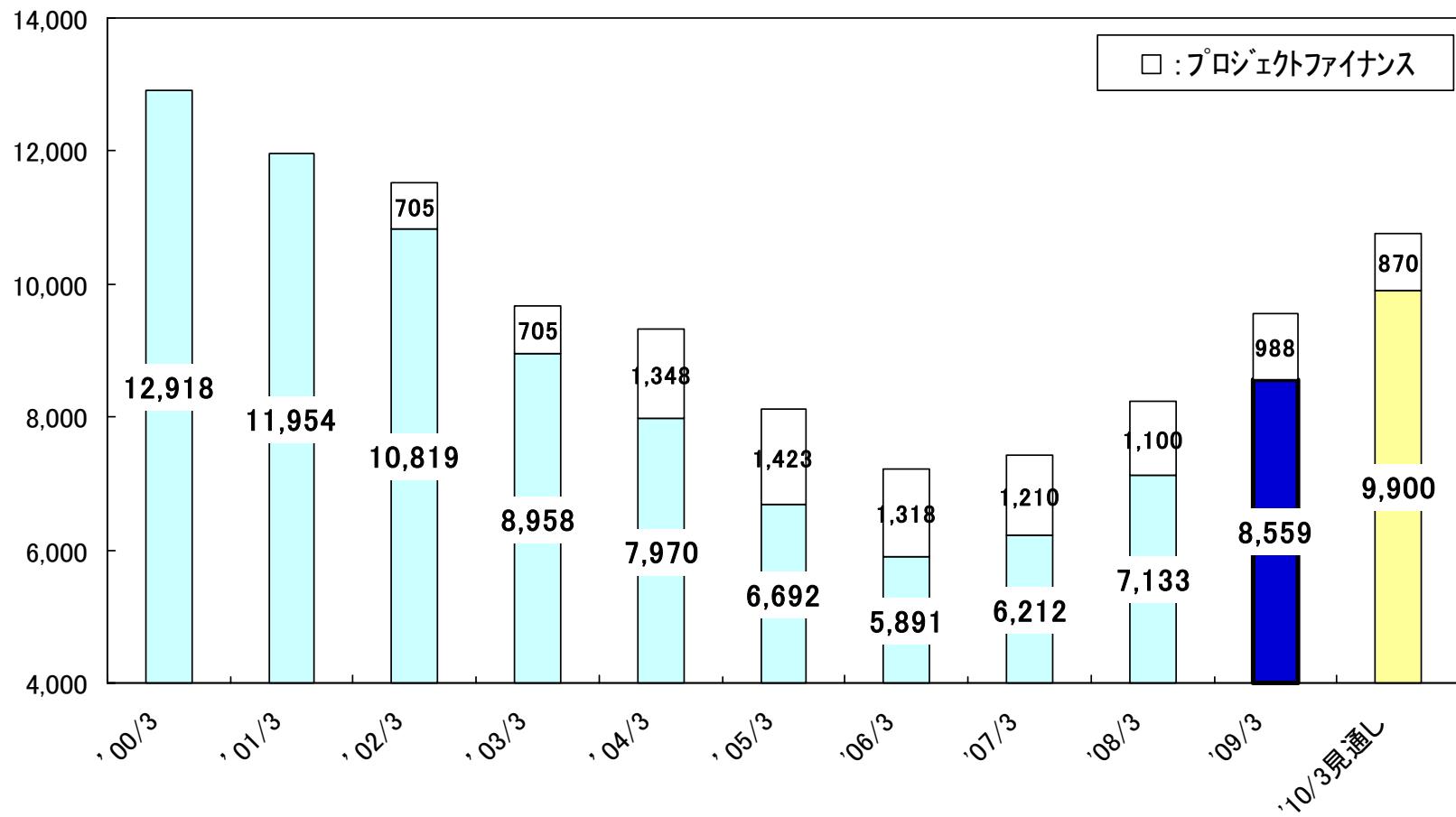
(単位:億円)

	2009年度 当初見通し			2009年度 今回見通し			差異	
	上期①	下期	年度②	上期③	下期	年度④	上期	年度
売上高	220	280	500	220	280	500	0	0
営業損益	△10	30	20	△10	30	20	0	0

ターゲット材の需要は想定を上回るもの、依然先行き不透明。

外部負債残高

(単位:億円)



D/E レシオ

08年度末実績

1.65倍

09年度末見通し

2.10倍

(ご参考)

2009年度 業績見通し

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
売上高	11,917	9,854	21,772	7,850	8,550	16,400	△5,372
営業損益	1,064	104	1,169	△450	500	50	△1,119
経常損益	855	△246	608	△650	350	△300	△908
当期損益	462	△777	△314	△650	200	△450	△136

2009年度 セグメント別売上高

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度今回見通し			差異
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	5,555	4,669	10,224	3,300	3,800	7,100	△3,124
電力卸供給関連事業	353	453	807	440	420	860	+53
アルミ・銅関連事業	2,274	1,518	3,793	1,100	1,200	2,300	△1,493
機械関連事業	1,644	1,665	3,310	1,500	1,600	3,100	△210
建設機械関連事業	1,955	1,374	3,330	1,250	1,350	2,600	△730
不動産関連事業	158	212	371	260	190	450	+79
電子材料その他	281	269	551	220	280	500	△51
消去	△305	△308	△614	△220	△290	△510	+104
合計	11,917	9,854	21,772	7,850	8,550	16,400	△5,372

2009年度 セグメント別営業利益

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度今回見通し			差異 ②-①
	上期	下期	年度①	上期	下期	年度②	
鉄鋼関連事業	637	140	777	△ 660	240	△ 420	△1,197
電力卸供給関連事業	77	95	172	90	110	200	+28
アルミ・銅関連事業	36	△ 305	△ 268	△ 50	△ 20	△ 70	+198
機械関連事業	132	163	295	100	100	200	△95
建設機械関連事業	131	△ 19	112	30	60	90	△22
不動産関連事業	14	3	18	20	0	20	+2
電子材料その他	23	7	31	△ 10	30	20	△11
消去	10	18	29	30	△ 20	10	△19
合 計	1,064	104	1,169	△450	500	50	△1,119

全社経常損益差異内訳【08年度⇒09年度】

(単位:億円)

2008年度実績

2009年度見通し

上期 下期

年度

上期 下期

年度

経常損益	855	△ 246	608	△ 650	350	△ 300
				△ 908		

増益要因	減益要因
原料価格 + 730	生産・出荷 △ 1,580
総コスト削減 + 395	鉄鋼在庫評価影響 △ 345
アルミ・銅在庫評価影響 + 140	連結子会社・持分法 △ 270
その他 + 22	
合計 + 1,287	合計 △ 2,195

鉄鋼)営業損益差異内訳【08年度⇒09年度】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	637	140	777	△ 660	240	△ 420
				△ 1, 197		

増益要因		減益要因
原料価格	+ 730	鋼材生産・出荷 △ 1, 450
総コスト削減	+ 250	在庫評価影響 △ 350
為替影響	+ 100	その他 △ 477
合計	+ 1, 080	合計 △ 2, 277

全社経常損益差異内訳【08年度上期⇒09年度上期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	855	△ 246	608	△ 650	350	△ 300
			△ 1,505			

増益要因	減益要因
原料価格 + 80	生産・出荷 △ 760
総コスト削減 + 120	鉄鋼在庫評価影響 △ 570
	アルミ・銅在庫評価影響 △ 25
	連結子会社・持分法 △ 340
	その他 △ 10
合計 + 200	合計 △ 1,705

鉄鋼)営業損益差異内訳【08年度上期⇒09年度上期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
	637	140	777	△ 660	240	△ 420
営業損益				△ 1,297		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 80	鋼材生産・出荷	△ 640
総コスト削減	+ 65	在庫評価影響	△ 570
為替影響	+ 110	その他	△ 342
合計	+ 255	合計	△ 1,552

全社経常損益差異内訳【08年度下期⇒09年度上期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	855	△ 246	608	△ 650	350	△ 300
			△ 404			

増益要因		減益要因
原料価格	+ 340	生産・出荷 △ 790
総コスト削減	+ 205	鉄鋼在庫評価影響 △ 265
アルミ・銅在庫評価影響	+ 165	連結子会社・持分法 △ 95
その他	+ 36	
合計	+ 746	合計 △ 1,150

鉄鋼)営業損益差異内訳【08年度下期⇒09年度上期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	637	140	777	△ 660	240	△ 420
				△ 800		

増益要因	減益要因
原料価格 + 340	鋼材生産・出荷 △ 770
総コスト削減 + 130	在庫評価影響 △ 270
	為替影響 △ 10
	その他 △ 220
合計 + 470	合計 △ 1,270

全社経常損益差異内訳【09年度上期⇒09年度下期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	855	△ 246	608	△ 650	350	△ 300

+1,000

増益要因	減益要因
原料価格 + 310	生産・出荷 △ 30
総コスト削減 + 70	その他 △ 5
鉄鋼在庫評価影響 + 490	
連結子会社・持分法 + 165	
合計 + 1,035	合計 △ 35

鉄鋼)営業損益差異内訳【09年度上期⇒09年度下期】

(単位:億円)

	2008年度実績			2009年度見通し		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	637	140	777	△ 660	240	△ 420

+900 ↑

増益要因		減益要因
原料価格	+ 310	鋼材生産・出荷 △ 40
総コスト削減	+ 55	
在庫評価影響	+ 490	
その他	+ 85	
合計	+ 940	合計 △ 40

全社経常損益差異内訳【09年度 当初⇒今回】

※このページはp.14と同じです

(単位:億円)



増益要因	減益要因
原料価格 + 170	生産・出荷 △ 150
総コスト削減 + 150	鉄鋼在庫評価影響 △ 70
アルミ・銅在庫評価影響 + 20	連結子会社・持分法 △ 55
	その他 △ 65
合計 + 340	合計 △ 340

鉄鋼)営業損益差異内訳【09年度 当初⇒今回】

※このページはp.20と同じです

(単位:億円)

	2009年度当初			2009年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	△ 620	270	△ 350	△ 660	240	△ 420
				△ 70		

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 170	鋼材生産・出荷	△ 170
総コスト削減	+ 90	在庫評価影響	△ 70
		その他	△ 90
合計	+ 260	合計	△ 330

全社経常損益差異内訳【09年上期 当初⇒今回】

(単位:億円)

	2009年度当初			2009年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
経常損益	△ 650	350	△ 300	△ 650	350	△ 300
			→ ± 0			

増益要因	減益要因
原料価格 + 70	生産・出荷 △ 20
総コスト削減 + 65	鉄鋼在庫評価影響 △ 70
アルミ・銅在庫評価影響 + 10	連結子会社・持分法 △ 25
	その他 △ 30
合計 + 145	合計 △ 145

鉄鋼)営業損益差異内訳【09年上期 当初⇒今回】

(単位:億円)

	2009年度当初			2009年度今回		
	上期	下期	年度	上期	下期	年度
営業損益	△ 620	270	△ 350	△ 660	240	△ 420
			△ 40			

増益要因		減益要因	
原料価格	+ 70	鋼材生産・出荷	△ 40
総コスト削減	+ 35	在庫評価影響	△ 70
		その他	△ 35
合計	+ 105	合計	△ 145

四半期毎の業績推移

(単位:億円)

	2008年度				2009年度
	第1四半期 4-6月	第2四半期 7-9月	第3四半期 10-12月	第4四半期 1-3月	第1四半期 4-6月
売上高	5,430	6,487	5,235	4,619	3,778
営業損益	452	612	348	△244	△135
経常損益	426	428	189	△435	△229
当期損益	252	209	△42	△734	△332



四半期毎の業績推移(セグメント別売上高)

(単位:億円)

	2008年度				2009年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	2,591	2,963	2,711	1,957	1,610
電力卸供給関連事業	169	184	194	259	197
アルミ・銅関連事業	1,138	1,136	853	664	576
機械関連事業	578	1,065	687	978	718
建設機械関連事業	879	1,075	730	644	593
不動産関連事業	76	81	82	130	104
電子材料その他	133	147	133	136	87
消去	△137	△167	△157	△151	△110
合計	5,430	6,487	5,235	4,619	3,778

四半期毎の業績推移(セグメント別営業損益)

(単位:億円)

	2008年度				2009年度
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
鉄鋼関連事業	286	350	326	△186	△272
電力卸供給関連事業	40	37	48	46	50
アルミ・銅関連事業	21	15	△118	△186	△10
機械関連事業	10	122	65	98	90
建設機械関連事業	67	64	8	△ 27	△ 1
不動産関連事業	7	7	3	0	11
電子材料その他	10	13	4	3	△ 10
消去	9	1	11	7	7
合　　計	452	612	348	△ 244	△ 135
					49

2009年度 業績見通し <単独>

(単位:億円)

	当初見通し			今回見通し			差異	
	上期	下期	年度	上期	下期	年度	上期	年度
	①		②	③		④	③-①	④-②
売上高	4,700	5,200	9,900	4,650	5,050	9,700	△50	△200
営業損益	△600	250	△350	△600	250	△350	0	0
経常損益	△650	150	△500	△650	150	△500	0	0
当期損益	△750	200	△550	△550	150	△400	+200	+150

将来見通しに関する注意事項

- 本日のプレゼンテーションの中には、弊社の予想、確信、期待、意向および戦略など、将来の予測に関する内容が含まれています。これらは、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化による変動可能性など様々な要因によって、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なってしまう可能性があります。弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、改訂する義務を負うものではありません。
- 上記の不確定性および変動の要因としては、以下に挙げる内容を含んでいます。また、要因はこれらに限定されるわけではありません。
 - 主要市場における経済情勢および需要・市況の変動
 - 主要市場における政治情勢や貿易規制等各種規制
 - 為替相場の変動
 - 原材料のアベイラビリティや市況
 - 競争企業の製品・サービス、価格政策、アライアンス、M&Aなどの事業展開
 - 弊社の提携関係に関する提携パートナーの戦略変化